

2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月5日

上場会社名 株式会社ウェザーニューズ 上場取引所 東
 コード番号 4825 URL <https://jp.weathernews.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 草開 千仁
 問合せ先責任者 (役職名) IRマネージャー (氏名) 河合 茂 TEL 043-274-5536
 四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期第3四半期の連結業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	16,658	5.4	2,287	△8.9	2,337	△9.3	1,749	△3.0
2023年5月期第3四半期	15,804	7.4	2,510	18.5	2,577	21.7	1,803	22.1

(注) 包括利益 2024年5月期第3四半期 1,814百万円 (△2.7%) 2023年5月期第3四半期 1,865百万円 (21.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年5月期第3四半期	158.51	158.10
2023年5月期第3四半期	163.77	163.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年5月期第3四半期	20,786	19,031	91.1
2023年5月期	20,979	18,400	87.3

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 18,942百万円 2023年5月期 18,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年5月期	-	50.00	-	60.00	110.00
2024年5月期	-	60.00	-	-	-
2024年5月期（予想）	-	-	-	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年5月期の連結業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	6.6	3,500	7.5	3,500	6.6	2,500	4.3	226.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期3Q	11,844,000株	2023年5月期	11,844,000株
② 期末自己株式数	2024年5月期3Q	797,376株	2023年5月期	818,751株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年5月期3Q	11,035,889株	2023年5月期3Q	11,014,108株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(6) セグメント情報等	12
(7) 収益認識関係	13
(8) 四半期連結損益計算書関係	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 経営環境及び概況

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、一部で堅調な動きもありましたが総じて軟調に推移しました。米国においては個人消費を中心に足許の景気は堅調に推移した一方で、欧州においては金融引き締めを受け需要が減速し、中国においては個人消費が軟調に推移し景気が減速しました。日本経済においては個人消費におけるサービス消費やインバウンド需要の回復が一服するも緩やかな回復が継続しました。

当社の売上面では、モバイル・インターネット気象事業において、広告投資を通じた認知度向上によるアプリ利用者数の増加や広告市況の改善等を背景に、サブスクリプションサービス売上及び広告収入が増加しました。なお、サブスクリプションサービス売上におけるキャリア向け売上が減少したことで、当初想定より緩やかな売上成長となりました。航海気象事業においては、船舶需要の低迷や紅海の物流混乱などで荷動きが軟調に推移したものの、米州におけるサービス提供数が増加し、また為替の影響もあり増収となりました。陸上気象事業においては、高速道路市場における顧客数の増加により増収となりました。その結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は16,658百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

費用面では、広告投資については足許の天候状況に鑑みた柔軟な投資を実行しており、当第3四半期連結累計期間においては安定した天候を背景に前年同期比で減少しました。人件費についてはSaaS型プロダクト開発をはじめとするIT開発人財及び海外事業人財の強化を前年度に引き続き実施したことで増加しました。通信費については開発・運用環境のクラウド化の継続実施に伴い増加しました。

なお、一時的な費用として、第2四半期連結会計期間においては外注費等にかかる費用が発生しました。また、当第3四半期連結会計期間においては当期より開始した新たな中期経営計画に基づき、気象データの取得を一層加速させていくために戦略の見直しを行いました。その一環で観測インフラ展開については自社開発の気象観測レーダーの生産台数を当初計画から減少させることを決定し、その処分費用が発生しました。

その結果、営業利益は2,287百万円（前年同期比8.9%減）、経常利益は2,337百万円（前年同期比9.3%減）となりました。なお、第1四半期連結会計期間において定年退職制度導入に伴う税効果の認識により法人税等調整額を含む法人税等合計が前年同期比で大幅に減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,749百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

② 事業別の状況

<航海気象>

海運市場では、コンテナ船の新造船竣工をはじめとする船舶供給量が回復する一方でバルク船需要の低迷が継続し、全体的に荷動きは軟調に推移しました。当社においては紅海の物流混乱などの影響でサービス提供数の総数が減少したものの米州では顧客獲得などで提供数が増加しました。また為替の影響もあり、全体では増収となりました。

<航空気象>

エアライン市場では、新型コロナウイルスにかかる各種制限の緩和・撤廃を背景に国内線及び国際線の旅客数の回復が継続しました。当社においても国内外のエアライン市場の売上が増加しましたが、前第1四半期連結会計期間において連結決算日との間に生じた重要な取引に関わる必要な調整を行ったことに伴い航空気象の売上が一時的に増加した影響で、当第3四半期連結累計期間は減収となりました。

<陸上気象>

高速道路・鉄道をはじめとする物流関連市場では、極端気象発生時の拠点防災や輸送影響など物流における安全確保の観点で気象情報のニーズが高まりました。当社的高速道路市場においては、地域特性に基づいた気象情報の提供により顧客数が増加し増収となりました。

<環境気象>

日本と欧州の再生可能エネルギー市場の拡大によるエネルギー気象全般の市場性の高まりが継続しました。当社においては、SaaS型プロダクトのサービスである「ウェザーニューズ for business」の日本における好調な販売により増収となりました。

<スポーツ気象>

各種スポーツ競技大会の開催可否判断支援や代表チームのサポートを行いました。

<気候テック>

国内企業を中心に気候変動リスク分析サービス「Climate Impact」の採用社数が伸び、増収となりました。

<モバイル・インターネット気象>

テレビCM等の広告投資を継続したこと及び日本国内において気象トピックへの注目が高まったことでアプリ利用

者数が増加しました。サブスクリプションサービス売上のうちキャリア向け売上が減少しましたが、広告市況の改善やアプリ利用者数の増加を背景に広告収入が増加した結果、全体では増収となりました。

<放送気象>

防災報道において気象情報の重要性がますます高まる一方、テレビ局等の主要顧客の事業環境の構造的な変化に伴いコスト見直しの動きが継続した結果、減収となりました。

事業区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) (百万円)	増減率 (%)
航海気象	4,153	4,308	3.7
航空気象	946	939	△0.7
陸上気象	2,407	2,572	6.9
環境気象	774	886	14.5
その他 BtoB	28	90	214.4
BtoB事業計	8,311	8,798	5.9
モバイル・インターネット気象	5,842	6,211	6.3
放送気象	1,650	1,648	△0.1
BtoS事業計	7,492	7,859	4.9
合計	15,804	16,658	5.4

(参考) 地域別売上高

地域区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日) (百万円)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日) (百万円)	増減率 (%)
日本	4,959	5,246	5.8
アジア	1,678	1,801	7.3
欧州	1,409	1,471	4.4
米州	263	279	5.8
BtoB事業計	8,311	8,798	5.9
日本	6,951	7,358	5.9
アジア	541	501	△7.4
欧州	-	-	-
米州	0	-	△100.0
BtoS事業計	7,492	7,859	4.9
合計	15,804	16,658	5.4

(注) 1. 前連結会計年度まで、サービス提供の対価として継続的に発生する売上であるツールゲート売上と一時的な調査やシステム販売であるSRS売上 (Stage Requirement Settings) の2つの区分で売上を開示しておりましたが、全体の売上に占めるSRS売上の割合が減少してきたため、売上の区分を廃止しております。

2. BtoS事業：個人向け事業 (Sはサポーターの意) を指します。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、売掛金などの減少により、前連結会計年度末に比べて193百万円減少し、20,786百万円となりました。また、負債合計額は、未払法人税等などの減少により、前連結会計年度末に比べて824百万円減少し、1,754百万円となりました。純資産合計額は、前連結会計年度末の配当及び当連結会計年度の中間配当1,324百万円を行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益1,749百万円を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて631百万円増加し、19,031百万円となりました。

以上により、自己資本比率は91.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等884百万円を支払う一方で、税金等調整前四半期純利益2,333百万円を計上したことなどにより、1,296百万円の収入（前年同期980百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や無形固定資産の取得による支払などにより、359百万円の支出（前年同期187百万円の支出）となりました。

また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより、1,311百万円の支出（前年同期1,097百万円の支出）となりました。

現金及び現金同等物に係る換算差額73百万円を加算し、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は12,218百万円（前年同期11,167百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期は、売上高22,500百万円、営業利益3,500百万円、経常利益3,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益2,500百万円と期初計画を据え置いています。

売上面では、モバイル・インターネット気象事業の自社配信コンテンツの継続的な充実によるサブスクリプションサービス売上と広告収入の成長による増収を見込んでおります。また、各BtoB事業においても陸上気象事業や環境気象事業を中心とした既存事業の成長に加え、SaaS型ビジネスの拡大による成長を計画しています。

投資面では、海外展開の加速に向けた人財投資、SaaS型ビジネスの拡大に向けたデータ・クラウドへの投資を促進します。

なお、業績の変動要素として、売上面ではモバイル・インターネット気象事業のサブスクリプションサービス売上におけるキャリア向け売上の減少により当初想定より緩やかな成長となる可能性があります。費用面では広告投資について足許の天候状況に鑑みた柔軟な投資を実行しているため投資額が期初計画を下回る可能性があります。また、期初計画に織り込まれていない一時費用が発生する可能性があります。これらにより現時点での業績予想値を下回る可能性があります。その場合は長期的な成長を見据えた基盤固めを優先した経営判断を行います。その他、今後の為替の動向や世界情勢等も注視し、業績修正が必要と判断した場合には速やかに公表します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,521,318	12,220,984
受取手形	29,305	5,139
売掛金	3,572,137	3,108,591
契約資産	407,197	1,020,074
仕掛品	72,165	33,709
貯蔵品	204,639	235,264
その他	591,429	716,694
貸倒引当金	△20,970	△17,957
流動資産合計	17,377,223	17,322,500
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	760,668	717,492
工具、器具及び備品(純額)	414,485	383,528
土地	413,062	413,062
建設仮勘定	41,028	129,241
その他(純額)	54,886	27,610
有形固定資産合計	1,684,130	1,670,935
無形固定資産		
ソフトウェア	522,602	371,630
ソフトウェア仮勘定	10,554	53,611
その他	28,821	28,763
無形固定資産合計	561,978	454,004
投資その他の資産		
投資有価証券	182,071	194,148
繰延税金資産	663,938	690,764
その他	531,918	476,333
貸倒引当金	△21,619	△22,206
投資その他の資産合計	1,356,308	1,339,039
固定資産合計	3,602,417	3,463,978
資産合計	20,979,641	20,786,478

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,602	94,827
未払金	319,500	235,580
未払法人税等	509,422	209,523
契約負債	106,460	107,997
訴訟損失引当金	15,300	16,497
その他	1,214,293	840,831
流動負債合計	2,300,580	1,505,258
固定負債		
資産除去債務	265,039	249,124
その他	13,797	479
固定負債合計	278,836	249,603
負債合計	2,579,417	1,754,861
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,706,500	1,706,500
資本剰余金	1,458,226	1,570,590
利益剰余金	15,824,357	16,249,465
自己株式	△882,415	△858,808
株主資本合計	18,106,668	18,667,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,354	28,581
為替換算調整勘定	188,869	245,898
その他の包括利益累計額合計	209,223	274,480
新株予約権	84,332	80,842
非支配株主持分	—	8,547
純資産合計	18,400,224	19,031,617
負債純資産合計	20,979,641	20,786,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【第3四半期連結累計期間】

【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
売上高	15,804,459	16,658,226
売上原価	8,824,037	9,537,180
売上総利益	6,980,421	7,121,045
販売費及び一般管理費	4,469,968	4,833,495
営業利益	2,510,452	2,287,550
営業外収益		
受取利息	821	1,675
受取配当金	500	500
保険配当金	6,812	12,182
為替差益	50,944	31,064
未払配当金除斥益	2,042	1,828
受取保険金	10,723	—
その他	12,652	10,126
営業外収益合計	84,497	57,376
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	8,836	7,256
保険解約損	7,599	—
その他	1,113	31
営業外費用合計	17,550	7,288
経常利益	2,577,400	2,337,638
特別損失		
関係会社清算損	—	※ 4,249
特別損失合計	—	4,249
税金等調整前四半期純利益	2,577,400	2,333,389
法人税、住民税及び事業税	681,378	612,931
法人税等調整額	92,204	△28,908
法人税等合計	773,583	584,023
四半期純利益	1,803,816	1,749,366
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,803,816	1,749,366

【四半期連結包括利益計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,803,816	1,749,366
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,410	8,227
為替換算調整勘定	54,007	56,906
その他の包括利益合計	61,417	65,134
四半期包括利益	1,865,233	1,814,500
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,865,233	1,814,622
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△122

【第3四半期連結会計期間】

【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
売上高	5,318,288	5,507,799
売上原価	2,973,486	3,268,145
売上総利益	2,344,802	2,239,654
販売費及び一般管理費	1,105,892	1,215,136
営業利益	1,238,909	1,024,517
営業外収益		
受取利息	314	641
保険配当金	3,872	12,182
為替差益	24,724	11,196
未払配当金除斥益	1,012	939
受取和解金	—	4,250
その他	1,644	2,247
営業外収益合計	31,568	31,458
営業外費用		
コミットメントライン関連費用	2,381	2,407
その他	796	—
営業外費用合計	3,178	2,407
経常利益	1,267,300	1,053,569
特別損失		
関係会社清算損	—	4,249
特別損失合計	—	4,249
税金等調整前四半期純利益	1,267,300	1,049,319
法人税、住民税及び事業税	374,978	284,973
法人税等調整額	10,398	33,039
法人税等合計	385,377	318,013
四半期純利益	881,923	731,306
親会社株主に帰属する四半期純利益	881,923	731,306

【四半期連結包括利益計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	881,923	731,306
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	155	1,536
為替換算調整勘定	△79,350	△41,569
その他の包括利益合計	△79,195	△40,032
四半期包括利益	802,728	691,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	802,728	691,396
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△122

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,577,400	2,333,389
減価償却費	507,943	422,378
株式報酬費用	86,138	76,362
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,315	△3,752
受取利息及び受取配当金	△1,321	△2,175
受取保険金	△10,723	—
保険配当金	△6,812	△12,182
保険解約損益(△は益)	7,599	—
補助金収入	△2,850	△1,750
コミットメントライン関連費用	8,836	7,256
関係会社清算損益(△は益)	—	4,249
売上債権の増減額(△は増加)	△346,972	499,146
契約資産の増減額(△は増加)	△259,872	△612,876
棚卸資産の増減額(△は増加)	△130,953	7,835
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,606	△41,403
未払金の増減額(△は減少)	108,362	△80,024
未払消費税等の増減額(△は減少)	20,203	△195,195
未払費用の増減額(△は減少)	△319,601	△196,006
前受金の増減額(△は減少)	78,653	25,707
契約負債の増減額(△は減少)	△103,746	△1,125
預り金の増減額(△は減少)	△107,551	△3,471
その他	△363,424	△59,030
小計	1,739,014	2,167,331
利息及び配当金の受取額	1,278	2,108
保険配当金の受取額	6,812	12,182
保険金の受取額	10,723	—
補助金の受取額	2,850	1,750
コミットメントライン関連費用の支払額	△25,072	△2,108
法人税等の支払額	△755,456	△884,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	980,150	1,296,740
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	72	—
有形固定資産の取得による支出	△282,522	△258,543
無形固定資産の取得による支出	△56,060	△76,666
資産除去債務の履行による支出	—	△11,952
投資有価証券の売却による収入	13	—
敷金及び保証金の差入による支出	△976	△4,981
敷金及び保証金の回収による収入	37,132	4,616
保険積立金の積立による支出	△10,401	△10,401
保険積立金の解約による収入	125,040	—
その他	—	△1,869
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,703	△359,798
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,097,369	△1,319,671
自己株式の売却による収入	—	1
自己株式の取得による支出	△254	—
非支配株主からの払込みによる収入	—	8,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,097,624	△1,311,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	49,314	73,576
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△255,862	△300,481
現金及び現金同等物の期首残高	11,422,943	12,519,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,167,081	12,218,774

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社及び連結子会社は気象情報を中心とした総合的なコンテンツ提供サービスを事業内容としており、当該事業は単一セグメントであります。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(7) 収益認識関係

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

		BtoB事業					BtoS事業		合計
		航海 気象	航空 気象	陸上 気象	環境 気象	その他	モバイル・インターネット気象	放送 気象	
一時点で移 転される財 又はサービ ス	SRS トール ゲート	1,500	9,719	17,501	11,301	1,018	39,683	30,907	111,631
	計	—	—	—	—	—	—	—	—
一定の期間 にわたり移 転される財 又はサービ ス	SRS トール ゲート	4,152,361	878,114	2,270,337	682,184	16,040	5,786,192	1,401,780	15,187,010
	計	4,152,361	937,109	2,389,908	763,438	27,722	5,802,767	1,619,518	15,692,827
顧客との契 約から生じ る収益	SRS トール ゲート	1,500	68,715	137,071	92,555	12,700	56,259	248,645	617,448
	計	4,152,361	878,114	2,270,337	682,184	16,040	5,786,192	1,401,780	15,187,010
その他の収益		4,153,861	946,829	2,407,409	774,739	28,740	5,842,451	1,650,425	15,804,459
外部顧客への売上高		—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高		4,153,861	946,829	2,407,409	774,739	28,740	5,842,451	1,650,425	15,804,459

(注) 当社グループは継続的にコンテンツを提供するトールゲート型ビジネスを主に展開しております。一方、将来のトールゲート型売上につながる一時的な調査やシステムを販売する機会があり、当社はこれらをSRS (Stage Requirement Settings) と称しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

		BtoB事業					BtoS事業		合計
		航海 気象	航空 気象	陸上 気象	環境 気象	その他	モバイル・インターネット気象	放送 気象	
一時点で移 転される財 又はサービ ス	SRS トール ゲート	—	1,809	13,702	9,084	300	85,344	24,451	134,692
	計	—	—	—	—	—	—	—	—
一定の期間 にわたり移 転される財 又はサービ ス	SRS トール ゲート	4,308,267	896,603	2,422,366	778,790	58,197	6,109,933	1,395,939	15,970,099
	計	4,308,267	938,027	2,559,227	877,870	90,068	6,126,158	1,623,914	16,523,533
顧客との契 約から生じ る収益	SRS トール ゲート	—	43,233	150,563	108,163	32,170	101,568	252,426	688,126
	計	4,308,267	896,603	2,422,366	778,790	58,197	6,109,933	1,395,939	15,970,099
その他の収益		4,308,267	939,837	2,572,930	886,954	90,368	6,211,502	1,648,365	16,658,226
その他の収益		—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高		4,308,267	939,837	2,572,930	886,954	90,368	6,211,502	1,648,365	16,658,226

(注) 当社グループは継続的にコンテンツを提供するトールゲート型ビジネスを主に展開しております。一方、将来のトールゲート型売上につながる一時的な調査やシステムを販売する機会があり、当社はこれらをSRS (Stage Requirement Settings) と称しております。

(8) 四半期連結損益計算書関係

※ 関係会社清算損

前第3四半期連結累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

四半期連結損益計算書に計上されている関係会社清算損は、連結子会社であるWeathernews India Pvt. Ltd. の清算に伴う損失であります。